グローバル・カフェ「ドイツ短期交換学生との交流イベント」を開催しました

2026 年 10 月 28 日（水）、高松西ロータリークラブがドイツ短期交換留学生として招へいし来日した Isabel（イザベル）さんを囲み、交流会を実施しました。学生 15 名、教職員 6 名の計 21 名が参加しました。



最初にイザベルさんによる自己紹介のプレゼンテーションが行われました。学校生活や趣味について紹介していただき、そこからドイツと日本の学校制度や履修科目の違いについても話題が広がり、興味深く意見を交わす様子が見られました。

また家族や友人などの親しい人々についての写真も数多く紹介してくださり、イザベルさんの日常生活や人柄に触れる機会となりました。さらに出身地であるボンの街並みや伝統的なクリスマスマーケットについても紹介があり、参加者はドイツの文化や暮らしへの理解を深めていました。

イザベルさんのプレゼンテーションに続いて、ドイツ留学経験をもつ香川大学生との交流の場となりました。

ドイツに 1 年間留学した経済学部の桑島さんから、留学中に感じた日本とドイツの授業の取り組み方の違いについて印象を話しました。この話をきっかけに、日本人の特性や文化的な背景についても意見交換が行われました。





最後に日本人学生から日本の印象に変化があったかとの質問があり、イザベルさんは「来る前は日本について何も知らず、イメージすら持っていなかったが、実際に来てみて人も街も食もどれも素晴らしい国だと強く感じている。家族にも、絶対に訪れるべきと伝えた。大好きな国になった」と答えていました。

その後、ケンパー先生のグローバル・カフェ授業「中級会話―自分の意見を述べる」のレッスンに合流し、受講者の香川大学生と交流しました。

